

別表 1

学内情報基盤・基幹ネットワークシステム 評価項目一覧

区分	評価項目	提案依頼事項及び評価内容	配点
第1 実施体制	1 導入実績	大学または官公庁での同種・同規模システムの導入実績	100
	2 構築体制	プロジェクト管理方法	
		プロジェクト人員体制（取組・資格、マネージャ、リーダー）	
		構築全体スケジュール（調査、設計、構築、運用試験、本番運用まで工程ごとに具体的に明示）	
第2 現行システム からの移行	3 移行方法	現行システムからのデータ移行に関する考え方・方法・安全性	50
第3 システム構築 内容	4 基本方針	システムコンセプト、サーバ運用形態（オンプレミス、データセンタ等）	230
		システムの特徴、導入後の期待効果、アピールポイント	
		システム構成図（関連図、役割等）	
		学内情報システム・Microsoft365 との連携	
	5 基盤システムの サービス	ユーザ管理方法・ユーザ別の認証方法・ゲストユーザ環境構築 <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報を取り扱う教職員、学生、一般開放用回線を利用するゲストユーザの認証 ・LDAP と AD 等によるユーザー一元管理 ・ユーザアカウントまたは、ネットワーク利用端末の発行・登録、変更、廃止の効率的実施 	150
		eduroam JP への対応	
		バックアップの実施方法（内容、範囲、頻度、復元方法等）	
		学外からのアクセス方法とそのセキュリティ対策	
		その他、基盤システムのサービス内容、実施方法 <ul style="list-style-type: none"> ・UPS、学内・学外向けサーバサービス、ネットワーク監視等 	
		学生・教職員・学内 PC にインストールするスパム・マルウェア対策ソフトウェア	

区分	評価項目	提案依頼事項及び評価内容	配点
(第3 システム構 築内容)	6 基盤システムの サーバ類	サーバ、ストレージ等機器構成、選定理由（冗長性、経済性、拡張性、安定性等）	150
		仮想化ソフトウェア製品の選定理由	
		障害発生時の迅速かつ適切な復旧方法	
	7 基幹ネットワー ク通信機器類	ネットワーク通信機器の選定理由（可用性、信頼性等）	180
		ネットワーク構成、機器構成・機種・数量	
無線アクセスポイントに関する提案			
不正侵入探知やマルウェア感染端末の特定方法			
障害発生時の迅速かつ適切な復旧方法			
第4 保守・運用	8 通常時	ハードウェア及びソフトウェアの保守・運用サポート体制	210
		システムの正常性の確認方法及び内容、パッチプログラム等の適用方法	
		安定稼働やセキュリティ対策のためのサーバ・ネットワークの監視内容とその確認方法	
		大学担当者用の操作手順書及び導入時講習会の内容（各機能について、利用者へのわかりやすい説明）	
	9 非常時	障害発生時の支援体制	
		地震等災害時の支援体制	
情報セキュリティインシデント発生時の対応方法			
第5 追加提案	10 追加提案	仕様書にない独自の追加提案	130
合 計			1,200